

どこからが子どもに対する『不適切な扱い』なのか

—保育者と親、幼稚園と保育所における差異に関する数量的検討—

○橋本淳一 橋本夏夫 室久智雄 大沼良子 福井政三郎 平田佳子 小野瀬裕子
(淑徳文化専門学校／淑徳幼児教育・保育研究会)

1. 研究目的

本研究の関心は、たとえばマスコミ等でしばしば取り上げられるセンセーショナルな幼児虐待事件ではない。普通の幼稚園や保育所での普通の保育や、ごく普通の家庭での普通の子育てなど、おとなたちの日常生活の中における、子どもに対する「不適切な扱い」にある。

特に何らかの意味で子どもに対する「不適切な扱い」とされているいくつかの行動について、現実には子育てを行なう上で、日常やむを得ず行なってしまうかもしれないのはどこまでなのかを、時間あるいは回数で測定し数量的に明らかにするとともに、その幼稚園と保育所、保育者と保護者などの間における差異・認識の違いを測ることを目的としている。

2. フレームワーク

1) 先行研究

この「不適切な扱い」あるいは「虐待」に関する先行研究は数多く、すでに得られている知見も少なくない。

本研究が依拠したものとしては、高橋重弘・庄司順一他¹⁾の研究で、欧米で虐待とされている39個の事例から、子どもに関わる専門職間で不適切な扱いに関する認識や判断の共通枠組みがないこと、弘前児童相談所の研究²⁾では、肉体的・性的虐待は多くの人が明らかに虐待とするのに対して、放任や心理的虐待は人によって認識の差が大きいこと、Douglas Barnettらの‘Defining Child Maltreatment’³⁾では、虐待行為に重症度基準を設け尺度化し、虐待判定に役立てようとしていること、などが挙げられるだろう。

2) 調査項目

本研究では、こうした先行研究に多くを依拠しながらも、日本・日本人においては欧米の基準とは重度軽度の感覚が大きく異なることに着目し、日本的な「不適切な扱い」の尺度の構成を以下の通り試みた。

〔項目の分類〕(全17項目)

- | | |
|-----------------|-----|
| a) 身体的虐待 | 2項目 |
| b) 性的虐待 | 1項目 |
| c) 放任(保護監督の欠如等) | 7項目 |

d) 心理的虐待 4項目

e) 教育的・法的・道徳的
マルトリートメント 3項目

3. 研究方法

1) 調査対象

東京都板橋区内の公立・私立の幼稚園・保育所・託児施設の職員ならびに同じく公立・私立の幼稚園・保育所の保護者を調査の対象とした。

2) 標本数

〔職員〕

区立幼稚園	2園	10件
私立幼稚園	38園	371件
区立保育所	10園	227件
私立保育所	9園	198件
ベビールーム	7室	35件
保育室	7室	80件
認証保育所	3園	45件
合計	966件	

〔保護者〕

区立幼稚園	1園	64件
私立幼稚園	3園	345件
区立保育所	2園	221件
私立保育所	2園	200件
合計	830件	

3) 抽出方法

職員については、区内の行政地区別に規模に応じて任意に選出した。また、保護者については、職員について選出した園の中から、再度行政地区及び規模に応じて園を選出し、その全数を依頼した。

4) 調査方法

郵送配布・郵送回収(ただし、区立保育所については、区子育て支援センターを経由して配布・回収)

5) 調査時期

平成14年7月～9月

6) 回収結果

〔職員〕有効回答数546件(有効回答率56.5%)

内訳及び構成比

区立幼稚園	4件	0.7%
-------	----	------

私立幼稚園	177 件	32.4%
区立保育所	202 件	37.0%
私立保育所	126 件	23.1%
その他	34 件	6.2%
〔保護者〕有効回答数 497 件（有効回答率 59.9%）		
内訳及び構成比		
区立幼稚園	28 件	5.6%
私立幼稚園	233 件	46.9%
区立保育所	124 件	24.9%
私立保育所	102 件	20.5%

〔付記〕

本研究調査は、東京都板橋区の後援、板橋区子ども家庭支援センターの協力を得て、淑徳幼児教育・保育研究会が調査主体となつて行なつたものである。

調査結果（基本集計）、実数（%）

- Q1 親が買い物などしている間、乳児（1歳未満）だけを車両に残しておく。（放任）
(1)1秒でもしない 925(88.7)、(2)1分未満 55(5.3)、(3)3分未満 35(3.4)、
(4)10分未満 18(1.7)、(5)10分以上 2(0.2)
- Q2 罰として幼児（1歳未満）を家の外に出しておく。（身体）
(1)1秒でもしない 960(92.0)、(2)1分未満 44(4.2)、(3)3分未満 27(2.6)、
(4)10分未満 4(0.4)、(5)10分以上 1(0.1)
- Q3 親が留守で、幼児（1歳未満）に食事を一人で食べさせている。（放任）
(1)1回でもしない 1014(97.2)、(2)年数回程度 18(1.7)、(3)月1回程度 3(0.3)、
(4)週1回程度 0(0.0)、(5)週2回以上 0(0.0)
- Q4 乳児（1歳未満）が泣いていても親が抱っこしてあげない。（心理）
(1)1秒でもしない 325(31.2)、(2)1分未満 367(35.2)、(3)3分未満 89(8.1)、
(4)5分未満 70(6.7)、(5)5分以上 51(4.9)
- Q5 夜、幼児を寝かしつけ、子どもだけを家に残して出かける。（放任）
(1)1秒でもしない 851(81.6)、(2)10分未満 138(13.2)、(3)30分未満 30(2.9)、
(4)1時間未満 9(0.9)、(5)1時間以上 7(0.7)
- Q6 幼児の人格を否定したり、からかうようなことばを使う。（心理）
(1)1回でもしない 501(48.0)、(2)年数回程度 334(32.0)、(3)月1回程度 68(6.5)、
(4)週1回程度 64(6.1)、(5)週2回以上 49(4.7)
- Q7 幼児を手で叩く。（身体）
(1)1打でもしない 299(28.7)、(2)1打 686(65.8)、(3)連続2～3打 34(3.3)、
(4)連続数打 6(0.6)、(5)連続数10打以上 6(0.6)
- Q8 子どもに同じ服(下着)を着せていたり、お風呂に入れなかったりする。（放任）
(1)1日でもしない 919(88.1)、(2)2日間 106(10.1)、(3)3日間 1(0.1)、
(4)4日間 0(0.0)、(5)5日間以上 0(0.0)
- Q9 危険なもののそばで乳幼児が遊ぶままにしている。（放任）
(1)1秒でもしない 982(94.2)、(2)1分未満 41(3.9)、(3)3分未満 3(0.3)、
(4)5分未満 0(0.0)、(5)5分以上 6(0.6)
- Q10 乳幼児がずっと話しかけているのに答えない。（心理）
(1)1秒でもしない 592(56.8)、(2)1分未満 397(38.1)、(3)3分未満 22(2.1)、
(4)5分未満 10(1.0)、(5)5分以上 5(0.5)
- Q11 乳幼児の高熱を座薬で無理矢理下げて登園させる。（放任）
(1)1回でもしない 908(87.1)、(2)年1回程度 77(7.4)、(3)年数回程度 25(2.4)、
(4)月1回程度 0(0.0)、(5)週1回以上 0(0.0)
- Q12 幼児の食事を抜くことがある。（放任）
(1)1回でもしない 946(90.7)、(2)年数回程度 71(6.8)、(3)月1回程度 41(4.1)、
(4)週1回程度 3(0.3)、(5)週2回以上 1(0.1)

- Q13 幼児の大切にしているものを捨てたり隠したりする。（心理）
(1)1回でもしない 827(79.3)、(2)年数回程度 180(17.3)、(3)月1回程度 4(0.4)、
(4)週1回程度 2(0.2)、(5)週2回以上 2(0.2)
- Q14 性的な刺激のあるもの(ビデオや雑誌等)を幼児に見せる。（性的）
(1)1秒でもしない 1004(96.3)、(2)1分未満 13(1.2)、(3)3分未満 2(0.2)、
(4)5分未満 1(0.1)、(5)5分以上 3(0.3)
- Q15 親の事情で園を休ませる。（教育的・法的・道徳的）
(1)1回でもしない 299(28.7)、(2)年数回程度 649(62.2)、(3)月1回程度 37(3.5)、
(4)週1回程度 5(0.5)、(5)週2回以上 1(0.1)
- Q16 子どもの反社会的な行動を親が見ていても止めない。（教育的・法的・道徳的）
(1)1秒でもしない 841(80.6)、(2)1分未満 163(15.6)、(3)3分未満 14(1.3)、
(4)5分未満 1(0.1)、(5)5分以上 2(0.2)
- Q17 アルコールなど乳幼児にふさわしくない飲食物を飲まさせる。（教育的・法的・道徳的）
(1)1回でもしない 989(94.8)、(2)年数回程度 42(4.0)、(3)月1回程度 0(0.0)、
(4)週1回程度 1(0.1)、(5)週2回以上 0(0.0)

4. 文献

- 高橋重弘、庄司順一他「子どもへの不適切な関わり（マルトリートメント）のアセスメント基準とその社会的対応に関する研究（3）ー子ども虐待に関する多職種間のピネット調査の比較を中心にー」日本総合愛育研究所紀要 第33集、1996年、pp.127-141.
- 弘前児童相談所調査「児童虐待における機関連携について」2001年3月.
- Douglas Barnett, Jody Todd, and Dante Cicchetti : Defining Child Maltreatment : The interface between policy and research. In Dante Cicchetti and Sheree L. Toth(Vol. Eds.), Irving E. Sigel(Series Eds.) : *Child abuse, child development, and social policy, Advances in applied developmental psychology*. Vol. 8, 1993 (pp.7-73). Norwood, New Jersey : Ablex Publishing Corp.